

I 第17週の発生動向 (2011/4/25~2011/5/1)

- インフルエンザについては、むつ保健所管内において、新たに**注意報**が発令されました。東地方+青森市保健所管内において第10週から**警報**が、弘前保健所管内において第15週から、八戸保健所管内、上十三保健所管内において第16週から**注意報**が継続しています。(詳細についてはV県内インフルエンザ情報をご覧ください)。
- 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内において第47週から**警報**が継続しています。

II 第17週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		東地方(再掲)		青森市(再掲)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 小児科 (85) インフルエンザ	148	10.6	257	17.1	196	14.0	59	8.4	144	16.0	110	22.0	914	14.3	36	18	9.0	130	10.8
(74) RSウイルス感染症	1	0.1			2	0.2			11	1.8			14	0.3	1			1	0.1
(75) 咽頭結膜熱	2	0.2	2	0.2	1	0.1			1	0.2			6	0.1	-4			2	0.3
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			12	1.3	3	0.3	3	0.6	10	1.7	4	1.3	32	0.8	9				
(77) 感染性胃腸炎	66	7.3	39	4.3	33	3.7	12	2.4	33	5.5	18	6.0	201	4.9	-15	8	8.0	58	7.3
(78) 水痘	17	1.9	14	1.6	10	1.1	1	0.2	10	1.7	2	0.7	54	1.3	14	2	2.0	15	1.9
(79) 手足口病	3	0.3	6	0.7									9	0.2	1			3	0.4
(80) 伝染性紅斑	7	0.8	9	1.0	2	0.2			1	0.2	4	1.3	23	0.6	7			7	0.9
(81) 突発性発しん	7	0.8	5	0.6	3	0.3			6	1.0	3	1.0	24	0.6	-2	1	1.0	6	0.8
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6			14	1.6			11	1.8	7	2.3	37	0.9	-30			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎					3	1.5	2	2.0	1	0.5			6	0.5	1				
(87) 流行性角結膜炎															0				
(92) クラミジア肺炎															0				
基幹 (93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			3	3.0							5	5.0	8	1.3	3				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：五所川原1人 (23年計：112人)
- (55) レジオネラ症(四類全数把握疾患)：八戸1人 (23年計：1人)

IV 病原体検出情報 ※()内は患者数です。

・インフルエンザ患者4名(4/23~4/25)については以下のとおりです。

A型インフルエンザウイルスH3亜型：上十三(2)

B型インフルエンザウイルス：むつ(2)

・青森地域における急性脳症患者2名(4/6、4/7)及び感染性胃腸炎患者2名(4/8、4/9)の糞便から、A群ロタウイルスが検出されました。

感染症の窓

麻しん (五類全数把握疾患)

麻しんは、一般には「はしか」と呼ばれています。国内ではワクチンの接種率が改善されているものの、毎年地域的流行が起こり、死亡例も報告されています。

感染は、患者の飛沫中の麻しんウイルスによる空気感染、接触感染等ですが、免疫抗体を持たない者が感染した場合は、ほとんどが発症します。

症状は、約10日間の潜伏期間後に、発熱・咳・鼻水(カタル期)、頬粘膜には高い確率でコプリック斑が現れます。その後耳後部、額、首に特有の発疹を呈し、全身に拡がります。

カタル期の1~2日前から、発疹出現4~5日後までは、感染の可能性があります。麻しんウイルスは、熱、紫外線、酸、アルカリ、エーテル等により不活化し、空中や物体表面での生存時間は2時間以下です。

感染予防対策は、ワクチン接種です。対象者はできるだけ早く接種を行いましょう。

年	2008	2009	2010
全国	11,012	741	457
青森県	63	11	7

* 麻しんは2008年から全数把握疾患

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

週	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方					1		5	8	20	32	20	15	15	16	28	20	10	12	12	13	11	12	18
弘前					1	6	29	131	198	233	138	103	63	50	41	78	104	127	137	141	181	295	257
八戸	3	1	1	1	9	12	48	121	316	285	247	133	80	44	39	53	34	35	53	36	64	140	196
五所川原		1		1		2	27	46	80	114	82	38	7	24	31	31	38	25	22	22	32	40	59
上十三		2	1			6	123	243	283	284	142	98	60	59	35	48	44	51	82	76	77	129	144
むつ					1	1	11	68	137	207	131	79	57	75	109	79	70	46	16	14	25	59	110
青森市	3	1	2		2	7	27	93	232	267	198	148	110	152	220	463	455	295	274	167	150	197	130

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
東地方					1		5	8	20	32	20	13	15	2	0	10	6	6	4	1	0	0		
弘前					1	6	29	131	198	232	138	103	63	45	35	33	17	22	24	21	35	2		
八戸	3	1	1	1	9	12	48	121	299	263	236	122	76	42	36	47	33	25	21	14	13	33	64	
五所川原		1		1		2	27	46	79	114	81	37	7	17	17	10	10	6	13	5	4	4		
上十三		1	1			5	112	231	267	272	111	94	57	45	27	43	25	17	28	13	20	31	26	
むつ					1	1	11	68	135	206	130	79	56	75	109	75	56	33	6	2	1	3	1	
青森市	3	1	2		2	7	27	89	227	257	181	117	71	59	45	138	71	26	14	2	1	2		

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方												2		14	28	10	4	6	8	12	11	12	18
弘前										1				5	6	45	87	105	113	120	146	293	257
八戸									1	1	1		2		1	5	1	9	32	21	45	102	116
五所川原												1		7	14	21	28	19	9	17	28	36	59
上十三		1				1	1				2		3	10	8	4	16	34	40	58	54	100	114
むつ									2	1	1		1		0	4	14	13	10	18	24	56	109
青森市										1	10	15	25	71	151	287	350	265	254	161	148	195	129

年齢区分別

週	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
～5ヶ月		1					2	3	8	8	4	2			2		1	1	3		2	2	2
～11ヶ月							6	14	20	24	10	13	7	11	5	8	6	9	4		7	5	9
1歳					1		4	32	52	63	46	27	21	21	22	28	28	18	28		33	26	23
2歳	1						8	26	31	53	26	18	17	13	19	25	18	17	30		27	41	38
3歳	1				1		6	26	42	43	38	35	15	31	24	37	36	43	59	1	49	49	62
4歳							5	27	61	54	42	30	24	32	44	75	58	62	48	7	46	65	88
5歳							5	13	34	55	38	41	29	36	41	66	66	51	67	45	49	47	60
6歳							3	10	35	42	49	34	17	32	49	68	55	53	62	38	39	81	86
7歳						1	4	17	37	29	24	25	23	28	33	119	98	50	50	51	38	85	92
8歳						3	3	13	34	56	48	25	11	25	51	80	77	38	37	70	38	82	83
9歳		1				1	4	9	58	56	50	30	24	14	30	51	52	36	35	61	35	85	79
10～14歳	3				1	3	16	52	176	291	171	117	63	53	78	135	162	126	99	47	101	176	179
15～19歳				1		2	18	52	103	110	64	16	21	19	11	11	10	11	7	32	14	56	58
20～29歳			2		4	7	85	157	185	130	101	42	34	18	18	17	16	16	22	29	20	29	11
30～39歳		2	1		4	6	45	88	142	164	79	46	34	29	24	21	37	30	25	14	21	24	22
40～49歳					3	4	21	70	95	89	85	35	22	26	15	12	11	13	8	48	6	13	11
50～59歳			1	1		4	23	63	109	98	47	44	15	22	18	7	6	7	6	9	6	2	2
60～69歳						2	8	23	33	32	16	20	9	6	14	4	10	6	5	14	4	9	3
70～79歳							3	12	9	21	15	12	2	3	3	6	5	3	1	14	2	1	
80歳以上	1	1				1	1	3	2	4	5	2	4	1	2	2	3	1		10	3		6

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第46週～2011年第16週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
46	H22.11.15 ~ H22.11.21					腸管出血性大腸菌感染症1人 A型肝炎1人	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28						つつが虫病1人
48	H22.11.29 ~ H22.12.5						
49	H22.12.6 ~ H22.12.12			クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
50	H22.12.13 ~ H22.12.19						
51	H22.12.20 ~ H22.12.26		レジオネラ症1人	急性脳炎1人			
52	H22.12.27 ~ H23.1.2						
1	H23.1.3 ~ H23.1.9						
2	H23.1.10 ~ H23.1.16						
3	H23.1.17 ~ H23.1.23						
4	H23.1.24 ~ H23.1.30			腸管出血性大腸菌感染症1人			
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	腸管出血性大腸菌感染症1人	急性脳炎1人	麻しん1人			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13			麻しん1人			
7	H23.2.14 ~ H23.2.20					腸管出血性大腸菌感染症1人	
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		腸管出血性大腸菌感染症3人				
10	H23.3.7 ~ H23.3.13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	梅毒1人			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20						
12	H23.3.21 ~ H23.3.27						
13	H23.3.28 ~ H23.4.3						麻しん1人
14	H23.4.4 ~ H23.4.10						
15	H23.4.11 ~ H23.4.17			麻しん1人 アメーバ赤痢1人		麻しん1人	
16	H23.4.18 ~ H23.4.24						

VII 結核（二類全数把握疾患） 2010年第46週～2011年第16週

46	H22.11.15 ~ H22.11.21	3	2	1	1	3	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28			6	1	1	
48	H22.11.29 ~ H22.12.5		1	1			
49	H22.12.6 ~ H22.12.12	1	1			1	1
50	H22.12.13 ~ H22.12.19	1	5	3	3	2	4
51	H22.12.20 ~ H22.12.26	3	2	6	3		1
52	H22.12.27 ~ H23.1.2		1	1	1	1	
1	H23.1.3 ~ H23.1.9	2	1	2	4		
2	H23.1.10 ~ H23.1.16		1	2	2	1	
3	H23.1.17 ~ H23.1.23		1	5	3		
4	H23.1.24 ~ H23.1.30		1	2		4	1
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	2	1	2			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13					1	1
7	H23.2.14 ~ H23.2.20		1	1	1		
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		2		5	1	1
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		3	1		1	
10	H23.3.7 ~ H23.3.13	2	1	3			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20	2		2	1	2	1
12	H23.3.21 ~ H23.3.27		1	1			
13	H23.3.28 ~ H23.4.3	1	2	2		1	
14	H23.4.4 ~ H23.4.10	2	2	6	1	2	
15	H23.4.11 ~ H23.4.17	1	2	4	1		
16	H23.4.18 ~ H23.4.24	4		4	3		

VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

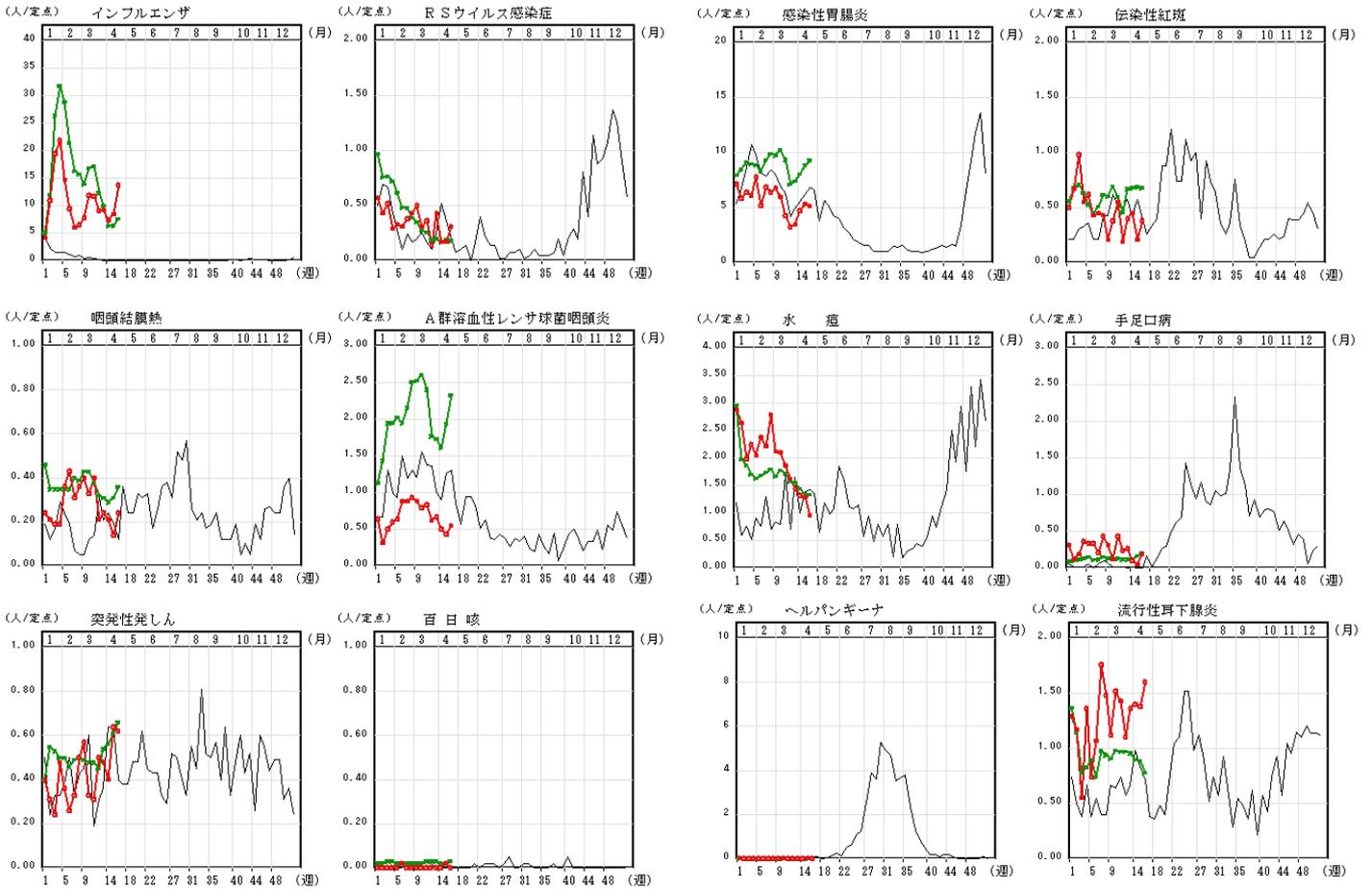
2011年5月2日16時集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類		
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本脳炎	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
全国	8383	1	64	213	2	10	23	106	9	7	2	3	42	33	1	2	16	2	2	154
青森県	111	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	梅毒	破傷風	バンマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん						
全国	235	74	113	3	33	74	415	22	1	198	21	17	79	154						
青森県	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	5						

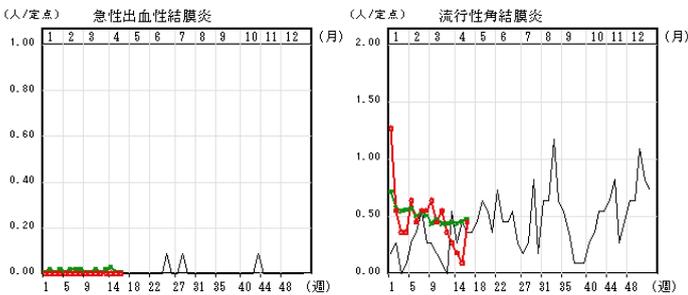
グラフの説明 ○—○は2011年青森県、—は2010年青森県、○—○は2011年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2011年第16週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2011年第16週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2011年第16週

